

令和3年度 家庭教育支援実践交流会

1. 趣旨

核家族化、共働き家庭・ひとり親家庭の増加、地域のつながりの希薄化等、家庭を取り巻く環境が変わりつつあり、子育ての悩みや不安を抱えた家庭の増加等、家庭教育を行う上での困難な現状が指摘されている。また、様々な課題を抱えつつ、地域から孤立し、自ら相談の場にアクセスすることが困難な家庭など、支援が届きにくい家庭への対応や、児童虐待など子どもをめぐる状況が懸念される中、本県においては地域の実情に応じ、多様な人材による家庭教育支援活動が展開されている。

そこで、各地域で家庭教育支援活動に取り組む人材等が集まり、家庭教育支援活動の現状や推進・人材確保方策等について学び、情報交換や情報共有をすることで、県内家庭教育支援活動のさらなる充実を図るための機会として実施する。

2. 日時

令和4年1月28日（金）13:30～16:30（受付13:10～）

3. 会場

滋賀県立男女共同参画センター（G-NETしが） 大ホール（近江八幡市鷹飼町80-4）

4. 対象（参加定員：80名）

- （1）国庫補助事業「地域における家庭教育支援基盤構築事業」実施および実施検討市町担当者
- （2）家庭教育支援員、家庭教育支援チーム員等
- （3）民生委員・児童委員
- （4）各市町教育委員会家庭教育担当者、各市町教育委員会教育相談担当者、各市町児童福祉主管課子育て支援担当者
- （5）子育てサポーター、子ども家庭相談員、スクールソーシャルワーカー、その他家庭教育支援関係者等

5. 内容

13:30～13:40 ○開会行事（挨拶、日程説明）

13:40～14:20 ○実践事例発表

- ・発表者1：近江八幡市家庭教育支援チーム（15分間）
- ・発表者2：日野町家庭教育支援チーム（15分間）
- ・質疑応答：（10分間）

14:20～15:20 ○講演（60分間）

演題（仮）「今、求められている家庭教育支援とは」

講師：上村 文子氏（滋賀県スクールワーク スーパーバイザー）

15:20～15:30 ○休憩（10分間）

15:30～16:25 ○情報交換（55分間）

16:25～16:30 ○閉会

※新型コロナウイルス感染拡大の状況等により、内容が一部変更となる場合がございます。